



各位

2020年8月31日
株式会社サイバー・コミュニケーションズ

CCI、「国内動画配信サービス詳細レポート」を販売開始 ～急速な広がりを見せる動画配信サービスの利用実態が明らかに～

株式会社 CARTA HOLDINGS のグループ会社である株式会社サイバー・コミュニケーションズ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：新澤 明男、以下 CCI）は、2019年12月と2020年6月に当社が実施した「動画配信サービス利用実態調査」をもとに、最新概況をまとめた「国内動画配信サービス詳細レポート」を販売開始します。

【購入に関するお問い合わせ】

お問い合わせ先：ottplaybook@cci.co.jp

本レポートでは、「利用実態調査」で得られた膨大なデータを収録しており、国内動画配信サービスの最新概況をはじめ、動画配信サービスの視聴環境、コンテンツ視聴の仕方や広告への意識等を分析し、年代による傾向の違いを明らかにする等、先般当社が発行した「国内動画配信サービス・プレイブック※」の内容を更に深掘した内容となっており、企業のマーケティング活動にお役立ていただけます。

■レポート概要

・目次

はじめに

1. 各メディア接触概況（2019年12月、2020年6月比較）
 - （1）各メディア利用率
 - （2）1日当たりの平均利用時間
 - （3）各メディア接触状況（利用頻度別）
 - （4）性年代別のメディア利用率の変化
2. 動画配信サービスの視聴概況（2019年12月、2020年6月比較）
 - 2-1. 動画配信サービス視聴環境/年代による傾向の違い
 - （1）視聴時間帯の変化
 - （2）視聴デバイスの変化
 - （3）視聴場所の変化
 - （4）随伴視聴状況

2-2. 動画配信サービス視聴動向（2020年6月）/年代による傾向の違い

- (1) 動画配信サービス1日あたりの利用時間
- (2) 動画配信サービス1回あたりの視聴コンテンツ数
- (3) よく視聴するコンテンツの長さ
- (4) よく視聴するジャンル

3. サービス別視聴概況（2020年6月）

- (1) サービス別認知率
- (2) 3ヵ月以内利用率
- (3) 視聴デバイス
- (4) 直近3ヵ月以内利用開始サービス
- (5) 視聴開始理由
- (6) 継続視聴意向
- (7) 併用視聴状況

4. 視聴者プロフィール

性別、年齢、未婚、職業

年代別 認知率・3ヵ月以内利用率

5. 広告への意識（2020年6月）

- (1) 広告イメージ

-年代による傾向の違い

- (2) 広告接触による印象変化

-年代による傾向の違い

- (3) 有料動画配信サービスにおける広告への許容

-利用サービスによる傾向の違い

- ・ 価格 : PDF版 85,000円（税別）
- ・ 調査目的 : 動画配信サービスの利用実態を明らかにし、サービスジャンルにおける特徴を把握する
- ・ 調査地区 : 全国
- ・ 調査方法 : インターネット調査
- ・ 調査対象 : 男女15～69歳
- ・ 調査サンプル数 : 各6,000s



- ・調査実施機関 : 株式会社ビデオリサーチ
- ・調査期間 : 2019年12月23日～2019年12月25日
2020年6月12日～2020年6月14日

【購入に関するお問い合わせ先】

お問い合わせ先 : ottplaybook@cci.co.jp

※当社が2020年8月13日に発行した「国内動画配信サービス・プレイブック」は、
下記より無償でダウンロード頂けます。

https://krs.bz/cci/m?f=683&e_6934=domesticottplaybook

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社サイバー・コミュニケーションズ

マネジメントオフィス 梶原

ブロードキャスティング・ディビジョン 國分

E-mail: ottplaybook@cci.co.jp

【報道関係者お問い合わせ先】

株式会社 CARTA HOLDINGS 広報室

<https://cartaholdings.co.jp/contact-pr/>